

タバコは人々の健康を阻害し、いろいろな病気の原因となります。例えば、肺がんや心筋梗塞になる危険性を高め、胎児の発育障害や早産の原因となることがわかっています。じつはタバコのパッケージには「タバコは健康に悪影響があります」と警告文が印刷されているのです。警告文にはいくつかの種類があり、最近、その表示面積が写真のように拡大されました。

●メビウス・マイルド・ブルーム・テック・プラス専用



リニューアル前

ニッポン消費者新聞 HP から



リニューアル後

「この商品は、健康に良いですよ」と広告するのが常識で、「この商品は肺がんの原因になりますよ」という商品なんてありえないはずなのに、タバコは「病気になりますよ」と警告して販売されています。

「この商品は、健康に良いですよ」と広告するのが常識で、「この商品は肺がんの原因になりますよ」という商品なんてありえないはずなのに、タバコは「病気になりますよ」と警告して販売されています。

(肺がん)

喫煙は、あなたにとって肺がんの原因の一つとなります。  
疫学的な推計によると、喫煙者は肺がんにより死亡する危険性が非喫煙者に比べて約2倍から4倍高くなります。  
(詳細については、厚生労働省のホームページ [www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/main.html](http://www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/main.html) をご参照ください)

(心筋梗塞)

喫煙は、あなたにとって心筋梗塞の危険性を高めます。  
疫学的な推計によると、喫煙者は心筋梗塞により死亡する危険性が非喫煙者に比べて約1.7倍高くなります。  
(詳細については、厚生労働省のホームページ [www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/main.html](http://www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/main.html) をご参照ください。)

販売されています。

病気になることがわかっていて販売することが許されているのは不思議ですが、とにかく「病気になるよ」という商品に、わざわざ手をだすべきではありません。

妊婦の喫煙

喫妊中の喫煙は、胎児の発育障害や早産の原因の一つとなります。  
疫学的な推計によると、たばこを吸う妊婦は、吸わない妊婦に比べ、低出生体重の危険性が約2倍、早産の危険性が約3倍高くなります。  
(詳細については、厚生労働省のホームページ [www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/main.html](http://www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/main.html) をご参照ください。)

受動喫煙

たばこの煙は、あなたの周りの人、特に乳幼児、子供、お年寄りなどの健康に悪影響を及ぼします。喫煙の際には、周りの人の迷惑にならないように注意しましょう。

産業デザイン科  
奥田恭久



In WAKO Since 2005